

主管部局 経済振興部 施策の目的 消費者と働き手にとって魅力のある事業者や店舗を充実させる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
小売吸引力指数	本市の人口1人当たり年間商品販売額÷千葉県全体の人口1人当たり年間商品販売額（総務省・経済産業省） 1 2021(R3)年経済センサス	0.661(1)	0.661(1)	0.661(1)	-	
1事業所当たりの製造品出荷額等	(総務省・経済産業省) 1 2021(R3)年経済センサス	670(1)	670(1)	670(1)	百万円	
法人市民税	普通会計決算カード（財政調整課）値はそれぞれ前年度の数値を使用	71,605	72,631	87,243	万円	

令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組
<p>・取組内容 中小企業者の生産性向上等への支援や市民の利便性の向上、まちの活性化に資する事業所・店舗等の進出、雇用確保の機会が見込まれる事業所等の誘致活動、正規雇用を希望する方への就職・就労支援、事業者の景況感等の把握に取り組みました。また、中小企業人材確保支援事業を実施しました。</p> <p>・改善した点 事業者の景況感や抱えている課題の把握を図るため、市内1,500事業者への企業動向調査の実施や個別の事業者ヒアリング、商工会議所等関係機関との意見交換を通じて、事業者が真に必要なとし、かつ、行政支援が必要な施策が実施することができました。</p> <p>・評価 従来より実施している事業者の生産性向上や空き店舗解消等まちの活性化に資する支援、求職者に係る就職・就労への支援、新たな事業所等が市内へ立地する際の支援に加え、物価高騰下での消費の下支えとしてプレミアム付きデジタル商品券事業や求人情報の発信に係る補助事業を実施し、消費者や事業者に向けた支援の拡充を図りました。</p>	<p>・現状 物価高騰や生産年齢人口の減少に伴い、全国的にも事業活動の厳しさを増しています。人材の確保のためには、物価高の進行に見合った賃上げの実施が中小企業、小規模事業者にも求められています。金融機関が取り扱う融資の市中金利が上昇傾向にあります。求人求職バランスでは、求職者優位の状況にあり、特に従前から人手不足の傾向にあった職種については、一層求人倍率が高まっています。</p> <p>・課題 活動の継続に必要な人材の確保と育成の促進、賃上げの原資確保に向けた生産性の向上の促進、事業の継続と発展に必要な資金調達円滑化と負担軽減、求職者が就職に至るに有用な支援メニューの充実化、市民の利便性向上、まちの賑わいに資する新たな事業所（施設や店舗など）の進出の促進が課題となっています。</p> <p>・取組内容 近年、経済情勢の変化が著しいことから、国・県・他自治体の動向を注視するとともに、市内事業者の状況を把握するために「企業動向調査」の結果把握と事業者訪問の機会を増やします。こうした状況把握を基に既存事業の統廃合やアップデート、新規事業の創設等について検討します。また、就職就労支援に関する事業については、過去の参加者を対象としたアンケート結果を基にテーマ設定、内容について適宜アップデートします。</p>

魅力ある事業者の育成・誘致

空き店舗有効活用事業																									
<p>空き店舗の解消による賑わいの回復と創出をはかるため、生じてしまった空き店舗を活用する事業者に対し、改装工事費及び賃借料にかかる補助を行うものです。</p>																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>担当課</th> <th>R7当初予算</th> <th>R7決算見込</th> <th>R7職員給与費(目安)</th> <th>R8当初予算</th> <th>R8特定財源</th> <th>R8一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商工振興課</td> <td>14,797</td> <td>14,478</td> <td>13,194</td> <td>20,842</td> <td>0</td> <td>20,842</td> </tr> </tbody> </table>	担当課	R7当初予算	R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源	商工振興課	14,797	14,478	13,194	20,842	0	20,842											
担当課	R7当初予算	R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源																			
商工振興課	14,797	14,478	13,194	20,842	0	20,842																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な活動指標</th> <th>R6実績</th> <th>R7実績</th> <th>R8目標(予定)</th> <th>主な成果指標</th> <th>R6実績</th> <th>R7実績</th> <th>R8目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談延件数(件)</td> <td>37</td> <td>32</td> <td>30</td> <td>補助金(家賃補助分)交付件数(件)</td> <td>16</td> <td>19</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助金(改装費補助分)交付件数(件)</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標	相談延件数(件)	37	32	30	補助金(家賃補助分)交付件数(件)	16	19	23					補助金(改装費補助分)交付件数(件)	4	4	7	
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標																		
相談延件数(件)	37	32	30	補助金(家賃補助分)交付件数(件)	16	19	23																		
				補助金(改装費補助分)交付件数(件)	4	4	7																		
令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組																								
<p>・取組内容 空き店舗を有効活用する事業に対し、対象となる改装工事費及び店舗賃借料の経費の一部を補助しました。なお、補助交付にあたり、流山商工会議所への入会と同所経営指導員による年1回以上の経営指導を制度化しており、補助申請時や補助期間中並びに補助終了後における事業継続の一助となる体制整備を図りました。</p> <p>・改善した点 当該事業を利用する方に適切に情報が届くよう、流山商工会議所等に対し職員が制度を説明し、市内への出店を相談する事業者が流山商工会議所へ来訪された際には制度周知を行っていただくなど協力体制の確立に努めました。</p> <p>・評価 19件の補助交付を通じて市内の賑わいの回復と創出を図れたことはもちろんのこと、当該補助事業を活用する事業者に対し、事前協議から交付決定まで迅速な事務処理を図ることができました。また、補助対象経費の改装工事費については、市内事業者への発注を条件としており市内経済循環に寄与しました。</p>	<p>・現状 創業期にある申請者にとっては、空き店舗の所在地周辺の地域性と事業内容の整合確認、事業計画の達成に向けた具体的な取り組みなどを流山商工会議所の経営指導員と共に確認していきます。</p> <p>・課題 活用される空き店舗が再び空き店舗となることなく、補助期間満了後も長期にわたって活用され続けることが重要となります。補助内容を変更したため、流山商工会議所、市内不動産会社や改装事業者へ周知が必要となります。</p> <p>・取組内容 創業期にある申請者にとっては、空き店舗の所在地周辺の地域性と事業内容の整合確認、事業計画の達成に向けた具体的な取り組みなどを流山商工会議所の経営指導員と共に確認していきます。</p>																								

魅力ある事業者の育成・誘致

中小企業資金融資事業																									
<p>市内中小企業者・小規模事業者の事業発展と維持を目的に、事業に必要な運転資金、設備資金を円滑に調達できるよう、融資にかかる負担軽減を図るものです。</p>																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>担当課</th> <th>R7当初予算</th> <th>R7決算見込</th> <th>R7職員給与費(目安)</th> <th>R8当初予算</th> <th>R8特定財源</th> <th>R8一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商工振興課</td> <td>141,369</td> <td>143,171</td> <td>13,194</td> <td>159,665</td> <td>130,461</td> <td>29,204</td> </tr> </tbody> </table>	担当課	R7当初予算	R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源	商工振興課	141,369	143,171	13,194	159,665	130,461	29,204											
担当課	R7当初予算	R7決算見込	R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源																			
商工振興課	141,369	143,171	13,194	159,665	130,461	29,204																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な活動指標</th> <th>R6実績</th> <th>R7実績</th> <th>R8目標(予定)</th> <th>主な成果指標</th> <th>R6実績</th> <th>R7実績</th> <th>R8目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商工会議所役員会参加回数(常議員会、商業部会、工業部会)(回)</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>36</td> <td>融資件数(件)</td> <td>34</td> <td>91</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>流山工業団地役員会参加回数(回)</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>利子補給件数(件)</td> <td>102</td> <td>142</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table>	主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標	商工会議所役員会参加回数(常議員会、商業部会、工業部会)(回)	22	26	36	融資件数(件)	34	91	20	流山工業団地役員会参加回数(回)	10	11	12	利子補給件数(件)	102	142	150	
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標																		
商工会議所役員会参加回数(常議員会、商業部会、工業部会)(回)	22	26	36	融資件数(件)	34	91	20																		
流山工業団地役員会参加回数(回)	10	11	12	利子補給件数(件)	102	142	150																		
令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組																								
<p>・取組内容 中小企業者に対し、金融機関を通じた資金融資の実行及び利子の一部補給を実施しました。</p> <p>・改善した点 取扱金融機関と打ち合わせを複数回行い、市内事業者が資金調達時に活用する融資メニューの適正な利率、利子補給率の見直しを行いました。</p> <p>・評価 制度融資利用者に対し、金融機関を通じた資金融資の実施及び融資利息の一部補助を実施することで、市内中小企業者の育成と振興に寄与しました。</p>	<p>・現状 金融機関独自のプロパー融資、公庫融資、県制度融資等の利率の動向とその経緯や根拠を参考とし、次年度以降の市制度融資の利率と利子補給率について、取扱金融機関など関係機関との情報交換を踏まえた見直しを検討します。</p> <p>・課題 市中金利が上昇する中、適正な利率、利子補給率の見直しの検討が必要となります。</p> <p>・取組内容 事業者が資金調達時に活用する融資メニューとして、適正な利率、利子補給率の見直しを検討してまいります。小規模事業者経営改善資金利子補給に係る情報交換を流山商工会議所と行い、利子補給を進めてまいります。</p>																								

魅力ある事業者の育成・誘致

創業支援事業		30～40代を中心として子育て世代の転入が続いているなか、出産や育児などの理由で一旦仕事から離れている女性の能力を活かすため、女性の創業を支援し、地域経済の活性化とまちの魅力を高めることを目的とするものです。					
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
商工振興課	1,715	1,287		13,194	1,899	0	1,899
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
女性向け創業スクール受講生(人)	25	25	22	女性向け創業スクール卒業生(人)	25	22	22
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
・取組内容 女性向け創業スクールの開催、創業コンシェルジュ、デザインコンシェルジュを設置し創業支援を実施しました。なお、創業スクールでは、創業間もない事業者は顧客への訴求力や販路拡大、商品開発等のノウハウに乏しいことが多いため、創業スクール卒業生と受講生の交流など、情報交換ができるような場づくりを図りました。				・現状 創業スクール開始時の受講者の「創業に対する確度」にはバラツキがあるものの、卒業率(卒業者数÷受講者数)が高い値で推移していることと、卒業後に創業に至った件数も多いことから、カリキュラムの内容は適正なものとなっていると思われます。			
・改善した点 創業に必要な知識とスキルは日々変化していることから、講師と打合せをして、社会の変化に即した講座内容にアップデートしました。				・課題 創業に関する相談窓口の充実が課題となります。			
・評価 創業スクール受講者数25名のうち、22名が課程を修了し、令和8年3月時点で13名が創業に至っています。また、昨年度にスクールを修了し既に創業している事業者と一緒にワゴンインフェスティバルを独自に開催するなど、スクール終了後も卒業生同士の創業の輪が広がっており、当該事業が流山の創業の一助として機能しています。				・取組内容 女性向けの「創業コンシェルジュ」を男性にも拡充し、対応回数を年30回にすることで、創業に関する相談の需要に対応します。また、創業スクールのカリキュラムについては、社会情勢の変化に即した講座内容になるように引き続き受託者と共にブラッシュアップしていきます。			

魅力ある事業者の育成・誘致

企業立地促進事業		地域産業の発展と市民の利便性の向上、市の財政の安定、まちの活性化に資する事業所・店舗等の進出を促進するものです。					
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
商工振興課	13,272	11,965		13,194	9,409	0	9,409
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
面談にいたった事業所等の数(件)	46	47	40	企業等立地促進奨励金の交付対象事業所等の新規立地件数(件)	2	4	2
面談・相談等の数(件)	87	77	80	物件のマッチング等の支援を行った事業所等が立地に至った件数(件)	2	2	2
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
・取組内容 市内へ立地を希望する事業者等に対し、本市の市場性や奨励制度を案内するなど立地の誘導に努めました。また、医療系の創業支援コンサルタントを訪問し、小児科等の創業を希望する開業志向の高い勤務医について情報共有を図りました。				・現状 工業系用途地域の活用が進み未利用地がなく、製造業等の積極的な誘致ができない状況にあります。小児科においては毎年新規開業があるものの、まだ予約が取りにくいといった状況にあります。			
・改善した点 不動産事業者及び創業支援コンサルタントとの情報共有を定期的に行いました。				・課題 小児科クリニックの開業志向者に対する迅速で円滑な情報提供が課題となります。開業場所の選択肢が不足している状況を踏まえ、立地後の実態を把握し現状を分析した上で、今後の立地について適切に誘導していくことが課題と捉えています。			
・評価 不動産事業者等の協力を得ながら、開業候補地の確保に努めました。また、小児科2件、産科1件、製造業の工場1件の立地に成功しました。				・取組内容 創業支援コンサルタントへ対し本市の市場性と奨励制度の情報提供を重ね、市内での開業を誘導します。また、立地後の実態を把握・現状を分析していきます。			

魅力ある事業者の育成・誘致

中小企業人材確保支援事業		市内中小企業者の継続的な事業活動を推進するため、従業員の確保を目的とした求人に対する取組みに対して経費の一部を補助します。また、多様な人材が活躍できる職場づくりを推進するため、多様な人材の採用・定着を目的とした設備などの整備費用等の一部を補助します。					
担当課	R7当初予算	R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
商工振興課	3,919	3,022		13,194	10,205	0	10,205
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標	R6実績	R7実績	R8目標
相談件数(件)	-	69	100	補助金交付件数(件)	-	18	49
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組			
・取組内容 就職情報サイト等への求人情報掲載13件、人材紹介サービスの利用5件に対して補助金を交付しました。また、年齢、性別によることなく、安心して活躍できる職場環境の整備1件に対して補助金を交付しました。				・現状 企業動向調査の結果では、依然として多くの事業者が人手不足の解消、人材確保を課題と感じています。また、事業者との面談や補助金に関する問い合わせ内容からも人材確保に苦心する意見を頂戴しており、多くの市内中小企業者等にとって深刻な状況が続いています。			
・改善した点 求人掲載や成功報酬型人材紹介サービスの利用、職場環境の改善に対する費用負担が課題となっていたことから、当該事業について広く周知を図るとともに、事業者との面談の際には制度の詳細な説明に努めました。				・課題 全国的な労働力不足を背景に、必要な人材の確保、採用した人材の定着が課題となっています。また、人材確保に要する求人費用、職場環境改善に要する費用負担も課題となっています。			
・評価 求人情報発信等支援補助金では、補助金があることで掲載に踏み切り、上位表示オプションを追加したなどの声があり、人材確保に対する取組を後押しすることができました。多様な人材が活躍できる職場づくり補助金では、重量物を持ち上げる装置の設置により、シニアや女性でも身体的負担なく安心して働き続けられる職場環境づくりに寄与しました。				・取組内容 就職情報媒体への掲載料、求人動画制作の外部発注費用、成功報酬型人材紹介サービス利用料の一部を補助します。また、年齢や性別、障害等に関わらず、多様な人材の活躍により人材を確保するための職場環境整備に要した費用の一部を補助します。			

魅力ある事業者の育成・誘致

小規模事業者持続化促進事業		エネルギー価格や材料費の高騰等、社会・経済情勢が激しく変化中、自社の経営を見直し持続可能な経営に向けた経営計画を作成し、販路拡大や生産性の向上等に努める小規模事業者の取り組みを促進するため、経費の一部を補助するものです。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
商工振興課	4,636		1,584		13,194	4,636	0	4,636
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
案内件数(件)	14	9	14	交付件数(件)		14	9	14
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 中小企業庁「小規模事業者持続化補助金(一般型)」に採択され、補助金確定通知を受けた市内事業者に対し、国の補助額の1/4の額について上乗せ補助を行いました。				・現状 国は小規模事業者に対して、社会・経済情勢の変化に対応するため自社の経営を見直すための計画づくりと販路拡大、生産性向上に向けた取組みを推奨しています。買上げ機運が高まりつつあり、規模の小さい事業者が買上げの原資を確保していくためには、生産性向上への新たな取組みの実践が必要となり「小規模事業者持続化補助金」の有用性は高まっています。				
・改善した点 事業者が中小企業庁「小規模事業者持続化補助金(一般型)」を活用する際には流山商工会議所を通じて申請手続きが行われることから、同会議所との連携を密に行い、市補助金制度を対象者へ漏れなく案内できるように協力体制の確立に努めました。国のメニューで新たに設けられた小規模事業者持続化補助金(創業型)も対象とする規則改定を行いました。				・課題 経営計画の見直しにあたっては商工会議所の経営指導員による助言を受けることが基本となっているものの、国の補助制度そのものについて認知していない事業者や、商工会議所が全面的にサポートすることを理解していない事業者がいることが課題となります。				
・評価 小規模事業者による販路拡大等への補助により、持続可能な経営の実現及びやる気と行動力のある事業者への支援を図りました。				・取組内容 市は国の補助額の4分の1相当額を上乗せで補助することとし、国と市の補助制度を両方活用することで大幅に事業者の負担軽減が図られる旨をチラシ等の配布により周知を進めます。なお、国の補助制度を利用した事業者に対しては、申請漏れがないよう適宜個別に案内します。				

就労の支援

就職支援セミナー企画運営事業		求職者が自信をもって円滑に就職活動に取り組み、希望する就職につながるよう個別相談やセミナーを実施するものです。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
商工振興課	10,043		8,813		13,194	10,045	0	10,045
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
就職個別相談相談者数(人)	140	144	120	相談者の就職者数(人)		59	67	70
				年間セミナー参加者数(人)		323	287	170
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 専門のキャリアカウンセラーによる就職個別相談の実施、就職氷河期世代を対象としたPC講座の開催、就職のノウハウや最新の動向を学ぶためのセミナーの開催など多様なメニューを展開し、きめ細やかな就職支援を行いました。				・現状 深刻な労働力不足を背景に売り手市場が続いており、求職者自らが民間の就職・転職サイトを利用して就職活動を行うケースが増加していますが、一方で希望職種やスキルのミスマッチによる就職難も発生しており、公的な就職支援サービスを利用する求職者も多くなります。就職個別相談の件数もほぼ横ばいで推移しています。				
・改善した点 市内事業者等との面談やアンケートなどをとおして企業が求める能力や資質を確認し、受託事業者と共有しました。また、実施した支援内容について、個別相談の就職決定者やセミナー参加者からの意見聴取に努めました。				・課題 企業と求職者のミスマッチによる就職難、就職後の定着が課題となります。社会経済情勢の変化などにより影響を受ける最新の労働市場へ対応するとともに、職種や働き方など求職者のニーズを適切に把握し、自己理解から就職、就労定着までの伴走型の支援が必要となります。				
・評価 就職個別相談では相談者数は前年度並み、就職者数は微増となり、就職率が向上しました。就職支援セミナーでは全11回開催し「定員充足率75%」を超えたとともに、アンケート結果では、セミナーの内容について「とても良かった」、「良かった」との回答が99%という結果になり、個別相談、セミナーを通じて着実に求職者の支援を行うことができました。				・取組内容 求職者が希望する働き方で就職できるようキャリアカウンセラーによる伴走型の就職個別相談を実施します。PC講座ではPCの基本操作のほか、履歴書や経歴書の作成方法、ZOOMでの面接対策などPCを活用しての就職活動を支援します。セミナーは参加者アンケートの結果や最新の動向を加味し、常にブラッシュアップに努めます。				

主管部局 経済振興部 施策の目的 都市農業の多面的機能を活かし、生産性や収益性を高める農業の振興を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
認定農業者数	市の認定を受けた農業経営者	60	61	62	経営体	
農業産出額（推計）	R5実績(R3~R4)関東農林水産統計年報（R2市町村別農業産出額推計） R6実績(R3)市町村別農業産出額推計 R7実績(R4)市町村別農業算出額推計	95（ ）	85（ ）	85（ ）	千万円	

令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組
<p>・取組内容 認定農業者が継続的な営農ができるよう、安定した農業経営が図れるよう事業支援に取り組みました。</p> <p>・改善した点 都市化による農用地、農業者の減少による担い手、後継者育成対策、農業資機材等の価格高騰が課題であることから、認定農業者の安定した農業経営のための継続した支援をしました。</p> <p>・評価 認定農業者の農業経営経費軽減対策として、農業資材、農業機材、肥料に係る経費の一部支援ができました。</p>	<p>・現状 都市化による農用地の減少、農業者の高齢化、農業資機材等価格の高騰により農業生産、農業経営に影響しているが、認定農業に対して効率的な農業資機材や肥料購入費の一部を継続した支援をすることで、安定した農業生産、農業経営を維持できています。</p> <p>・課題 都市化による農用地の減少、農業者の減少による担い手、後継者育成対策、農業資機材や肥料の価格高騰が課題であることから、認定農業者の安定した農業生産、農業経営のための継続した支援が必要です。</p> <p>・取組内容 認定農業者が継続的な営農ができるよう、農業経営経費軽減対策として農業資材、農業機材、肥料の購入費の一部を支援に取り組みます。</p>

農業経営改善の充実

認定農業者支援事業	本市農業の中心的な役割を担っている認定農業者が購入する環境配慮型農業資材費の一部を支援することにより、生産規模の拡大及び効率化を図り、更なる農業振興を推進します。環境配慮型農業資材の購入を促進することにより、減農薬、化学肥料使用の削減に繋がり環境にやさしい農業を推進します。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
農業振興課	3,600		5,247		2,383	4,320	0	4,320
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
実績補助金額(千円)	4,246.7	5,246.7	4,320.0	認定農業者数(経営体)		61	62	62
令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組							
<p>・取組内容 認定農業者の農業経営改善計画の達成に向け、安定した農業生産の維持を図るための農業経営の下支えとなる事業費支援に取り組みました。</p> <p>・改善した点 認定農業者の農業経営改善計画の達成に向けた継続した支援をしました。</p> <p>・評価 認定農業者の農業経営改善計画の達成に向けた支援ができました。</p>	<p>・現状 認定農業者の農業経営改善計画の達成に向けた、安定した農業生産の維持、効率化の推進及び農業経営の安定化を図るための支援を行っています。</p> <p>・課題 認定農業者の農業経営改善計画の達成に向けた、安定した農業生産の維持、効率化の推進及び農業経営の安定化を図るための継続した支援が必要です。</p> <p>・取組内容 認定農業者の農業経営改善計画の達成に向けた、安定した農業生産の維持、効率化の推進及び農業経営の安定化を図るための支援に取り組みます。</p>							

農業経営改善の充実

農業振興資金融資及び利子補給事業	農業後継者、新たに農業を営む者等に、融資機関を通じて農業振興資金を貸し付け、利子の一部を補給し都市農業の安定的な継続ができる効率的な農業経営の拡大を図ります。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
農業振興課	7,554		7,471		1,320	7,582	7,001	581
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
利子補給金額(千円)	495.00	470.32	582.00	利用実績件数(件)		18	18	19
令和7年度の取組と改善点・評価	令和8年度の現状・課題・取組							
<p>・取組内容 資金融資による貸付利子の一部を補助することで、農業者の安定的な農業経営が継続できるよう支援に取り組みました。</p> <p>・改善した点 農業者の安定的な農業経営の継続のため、資金融資による貸し付け利子の一部補助の継続した支援をしました。</p> <p>・評価 貸付利子の一部を補助することで、農業者の安定的な農業経営への支援ができました。</p>	<p>・現状 資金融資による貸付利子の一部を補助することで、農業者の安定的な農業経営が継続できるよう支援を行っています。</p> <p>・課題 農業者の安定的な農業経営が継続できるよう引き続き支援していく必要があります。</p> <p>・取組内容 農業者の安定的な農業経営が継続できるよう支援に取り組みます。</p>							

農業経営改善の充実

エコ農業推進事業		減農薬、減化学肥料による環境への負荷を低減する方向の農業生産を推進し、環境にやさしい農業の向上に資するための支援事業を行います。消費者のエコロジー趣向に対応し、環境にやさしい農産物生産に資することができます。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
農業振興課	2,000		2,197		3,959	2,400	0	2,400
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
実績補助金額(千円)	2,305.9	2,196.8	2,400.0	エコ農業生産農家数(件)		45	45	45
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> <p>減農薬、減化学肥料により環境への負荷を軽減し、人にやさしい農産物生産ができるよう有機農業を行う堆肥購入に取り組みました。</p>				<p>・現状</p> <p>減農薬、減化学肥料により環境への負荷を軽減し、人にやさしい農産物生産ができるよう有機農業を行う堆肥購入を支援しています。</p>				
<p>・改善した点</p> <p>減農薬、減化学肥料による有機農業を行う堆肥の購入が継続できるよう支援をしました。</p>				<p>・課題</p> <p>減農薬、減化学肥料により環境への負荷を軽減し、人にやさしい農産物生産ができるよう有機農業を行う堆肥購入を継続支援していく必要があります。</p>				
<p>・評価</p> <p>減農薬、減化学肥料による有機農業を行う堆肥の購入支援ができました。</p>				<p>・取組内容</p> <p>減農薬、減化学肥料により環境への負荷を軽減し、人にやさしい農産物生産ができるよう有機農業を行う堆肥購入の支援に取り組みます。</p>				

農業への理解の促進

市民農園事業		遊休農地等を土地所有者から借上げ、市民農園として市民が農作業を実践する場、家族や市民相互のふれあいの場として有償提供するとともに、更なる遊休農地の有効活用を図ります。						
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
農業振興課	227		227		1,723	288	200	88
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
市民農園借り上げ面積(m ²)	9,481.98	9,481.98	9,481.98	農園数(農園)		5	5	5
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> <p>遊休農地有効活用として名都借、大群、駒木台、西深井、このす台の5地区に市民農園として、農地の借り上げに取り組みました。</p>				<p>・現状</p> <p>遊休農地有効活用として名都借、大群、駒木台、西深井、このす台の5地区を農地所有者から市民農園として、農地を借り上げています。</p>				
<p>・改善した点</p> <p>農業委員会と遊休農地情報の共有を行いました。</p>				<p>・課題</p> <p>農地所有者の土地活用により借り上げていた市民農園用地の契約が解除となった場合の代替地の候補探しが課題です。</p>				
<p>・評価</p> <p>遊休農地の有効活用ができました。</p>				<p>・取組内容</p> <p>遊休農地有効活用として名都借、大群、駒木台、西深井、このす台の5地区を農地所有者から市民農園として、農地の借り上げに取り組みます。</p>				

主管部局 経済振興部 施策の目的 地域資源を活用し、交流人口の拡大を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R5実績	R6実績	R7実績	単位	目指す方向
入込客数	施設、イベントの入込客数（流山本町・利根運河ツーリズム推進課）	445,403	430,024	508,593	人	
令和7年度の取組と改善点・評価		令和8年度の現状・課題・取組				
・取組内容 流山本町及び利根運河両地域のツーリズムを推進しました。令和6年度末に開館した白みりんミュージアムの適正な運営に努めるとともに、各種イベントや情報発信を積極的に行いました。また、大阪・関西万博の千葉県ブース内に流山市のブースを出展し、流山発祥の白みりんを国内外に広くPRしました。		・現状 利根運河で、近隣市と連携した周遊型のイベントの実施を予定しています。また、流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）を支援しつつ連携し、コンテンツの充実を図っています。				
・改善した点 流山本町及び利根運河両地域の地域資源を生かし、交流人口の増加並びにリピーターの確保に向けたプロモーションやイベントの実施に取り組みました。		・課題 流山本町及び利根運河両地域の地域資源を生かし、さらなる交流人口の増加及び地域経済の活性化を推進する必要があります。				
・評価 白みりんミュージアムには目標の3倍となる年間60,000人超の方にご来館いただき、また、大阪・関西万博の千葉県ブースには5日間で約7万8,000人の方が訪れました。流山発祥の白みりんの認知度が上がったものと考えています。		・取組内容 流山本町及び利根運河両地域のツーリズムを推進するとともに、利根運河でのイベントに向けて準備を進めます。また、流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）を支援しつつ連携し、コンテンツの充実に取り組みます。				

地域資源を活かしたツーリズムの振興

流山版DMO推進事業	観光地域づくりの舵取り役として官民連携により設立された法人である流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）の活動を支援し、観光振興を推進します。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	49,400		49,400		1,320	12,400	0	12,400
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
				流山本町地域への来訪者数(人)		180,275	259,660	260,000
令和7年度の取組と改善点・評価		令和8年度の現状・課題・取組						
・取組内容 流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）の活動を支援するとともに、連携し流山本町地域及び利根運河地域のツーリズムの推進を図りました。		・現状 流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）と共にツーリズムの推進に取り組んでいます。						
・改善した点 令和7年第2回定例会市民経済委員会協議会において流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）の代表から議会に対して、同社の経営状況や事業計画の説明をしました。		・課題 引き続き、流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）の事業計画等について、様々な関係者と共有を図る必要があります。						
・評価 流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）の事業計画等について、情報共有が図られました。		・取組内容 流山本町及び利根運河両地域のツーリズムを推進するため、流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）の活動を支援しつつ、連携を図ります。						

地域資源を活かしたツーリズムの振興

流山本町・利根運河ツーリズム推進事業	流山本町及び利根運河地域の歴史的建造物を活用し、飲食店やギャラリー、観光情報の発信等を行う拠点を創出します。また、地域情報誌掲載による観光PRを行い、来訪者の増加を図ります。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	9,108		9,198		9,896	9,541	0	9,541
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
ツーリズム推進事業補助金相談回数(回)	8	12	12	ツーリズム推進事業補助金(改装)件数(件)		2	1	2
				ツーリズム推進事業補助金(家賃)件数(件)		7	8	7
令和7年度の取組と改善点・評価		令和8年度の現状・課題・取組						
・取組内容 ウェブ媒体でのPR活動や古民家を活用して出店する事業者に補助金を交付しました。		・現状 流山本町及び利根運河両地域のツーリズム推進のため、PR活動や古民家を活用して出店を希望する事業者への支援が必要です。						
・改善した点 流山本町及び利根運河両地域のツーリズム推進のため、PR活動や古民家を活用して出店を希望する事業者への支援を図りました。		・課題 流山本町及び利根運河両地域の地域資源を活かすとともに、古民家活用に係る先進事例を調査していく必要があると考えています。						
・評価 流山本町・利根運河ツーリズム推進事業補助金では、出店を希望する事業者に対して家賃及び改装費へ補助金を交付することで、開業を支援しました。		・取組内容 地域誌等によるPR活動を行います。また、古民家を活用して出店する事業者に補助金を交付します。						

来訪者の受入体制の充実

外国人観光客誘致促進事業	流山本町及び利根運河両地域の地域資源を活用し、両地域へ外国人観光客を誘致するためのプロモーションを行います。また、国等が実施するJETプログラムに基づく国際交流員（CIR）を任用し、外国人目線でSNSを活用した情報発信を行うとともに、店舗と協力し、店舗の英語対応表示やメニューの英語化等、受け入れ態勢整備を行います。							
担当課	R7当初予算		R7決算見込		R7職員給与費(目安)	R8当初予算	R8特定財源	R8一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	7,549		7,143		7,332	8,151	0	8,151
主な活動指標	R6実績	R7実績	R8目標(予定)	主な成果指標		R6実績	R7実績	R8目標
外国人向けモニターツアーの実施数(回)	2	3	3	外国人観光客の来訪数(人)		2,904	6,548	6,600
令和7年度の取組と改善点・評価				令和8年度の現状・課題・取組				
<p>・取組内容</p> <p>流山本町及び利根運河両地域の地域資源を活用し、両地域への外国人観光客を誘致するためのプロモーション及び取り組みを行いました。また、国際交流員によるSNSを活用した外国人目線での情報発信を行いました。</p>				<p>・現状</p> <p>引き続き、外国人観光客の誘致に向けてプロモーションを実施していくとともに、国等が実施するJETプログラムに基づく国際交流員を任用します。</p>				
<p>・改善した点</p> <p>これまで外国人誘致プロモーションとしてインフルエンサーを活用したPR等を実施してきましたが、令和7年度は台湾現地の旅行博への出展及び旅行会社への訪問営業の実施としました。</p>				<p>・課題</p> <p>ターゲットである台湾、欧米の外国人観光客の動向に注視し、最新のニーズを把握した上で、プロモーション方法を検討する必要があります。</p>				
<p>・評価</p> <p>台湾現地の旅行会社へ訪問営業を行い、流山本町を組み込んだ旅行商品を造成していただくことができました。また、国際交流員が流山本町及び利根運河両地域について、外国人目線での情報発信を行い、外国人観光客の誘致に寄りました。</p>				<p>・取組内容</p> <p>流山本町及び利根運河両地域の地域資源を活用し、両地域への外国人観光客を誘致するためのプロモーション及び取り組みを行います。また、国際交流員によるSNSを活用した外国人目線での情報発信を行います。</p>				